

学習課題（小学校1年生）

【さんすう】※は べんきょうするときの せんせいからの アドバイスです。

<学習内容>

◆「たしざん」（きょうかしよ 104～108 ページ）

1

みなとさんは、まつぼっくりを 9こ
見つけました。4こ もらいました。
ぜんぶで なんこに なったでしょうか。

※もんだいに とりくむときは
さんすうブロックを
じゅんびしよう。



おはなしを よんで しきを かんがえてみよう。

しき

こたえが 10こより おおく
なりそうだね。



かんたんに こたえが わかる
ほうほうは ないのかな。



ひとつ ひとつ
かぞえるのは
かすが おおくて
たいへんだ。

けいさんの しかたを じぶんで かんがえてみよう。

ぶんで かいてみよう！

ブロックのず を かいてみよう！

こたえ

※さんすうブロックを つかいながら
ずや ことばで かんがえを かいてみよう。

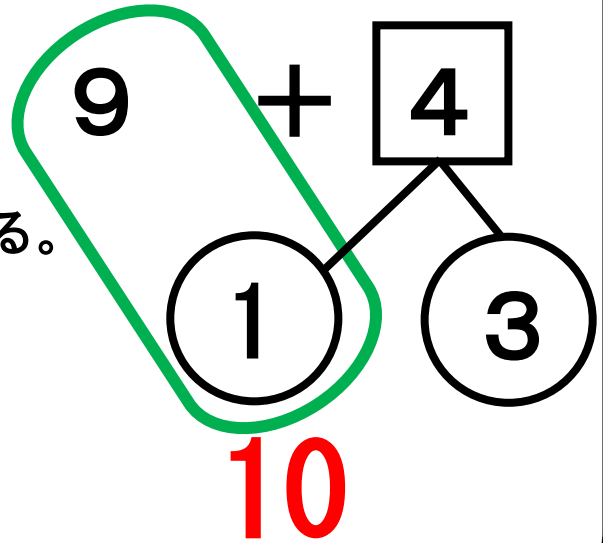
◆ 9 + 4 の けいさんの しかた

① 9は あと で10。

② 4を と にわける。

③ 9と で10。

④ 10と で 。



10のまとまりをつかってかんがえればわかりやすいね。

だったら



9 + 4のほかにこたえが13になるたしざんのしきはつくれるかな？

$$\square + \square = 13$$

$$\square + \square = 13$$

$$\square + \square = 13$$

$$\square + \square = 13$$

きょうかしよ 107 と 108 ページのもんだいをとりにくみシートやノートにとりくんでみましょう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆たしざん（教科書 P104～108）

- ・この学習では、「くり上がりのあるたし算」の計算の仕方について学びます。計算して答えを求めるだけでなく、ブロックや図、言葉などで計算の仕方を考え、表現しながら「10のまとまりをつかって、10とあといくつ」という数の見方ができることが大切になります。
- ・位の考え方や、十進数の基となる考えを1年生から学んでいきます。図やブロック等を使った表現を重ねていくことで、数の感覚がより豊かになり、次の単元「くり下がりひき算」の学習にもつながっていきます。